

最近のインターネットトラヒックの状況について

2021年2月18日

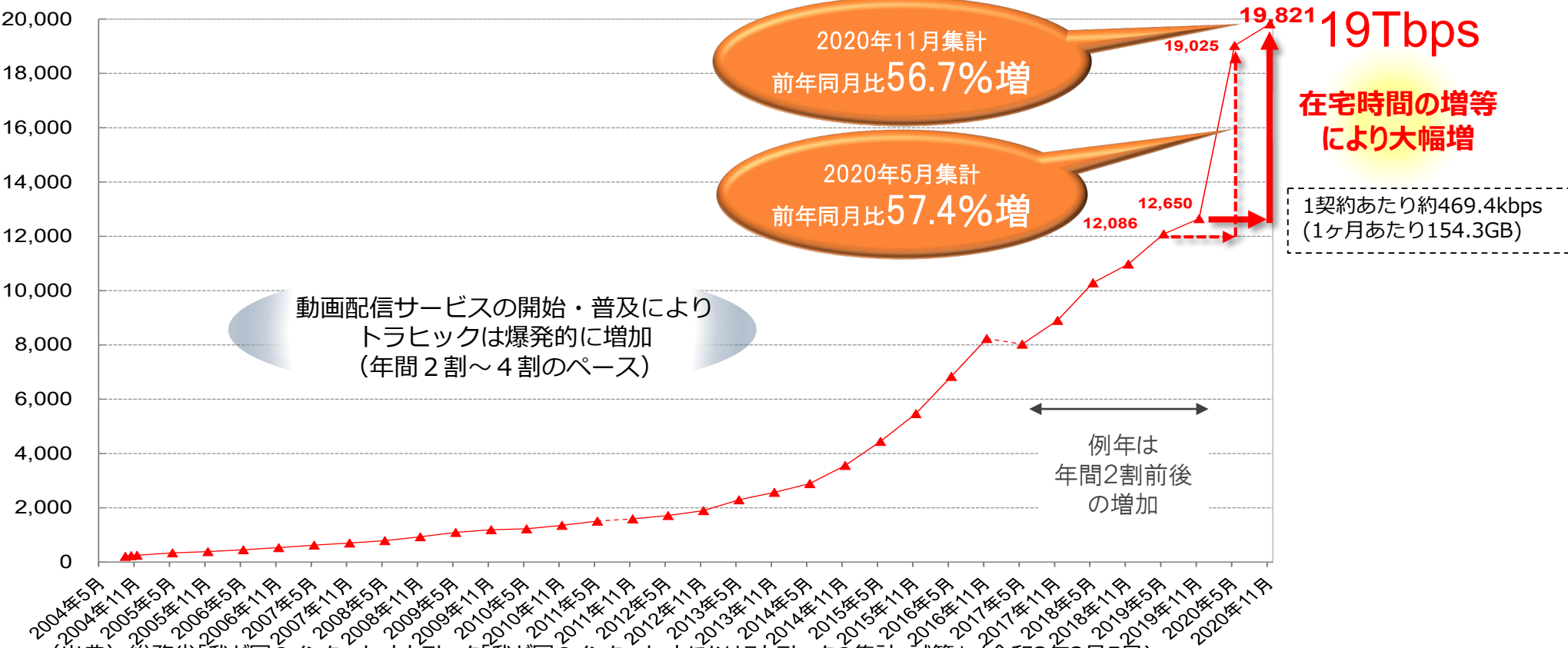
事 務 局

我が国のインターネットトラフィックの推移

- 我が国の固定ブロードバンドサービスのインターネットトラフィックは、新型コロナウイルス感染症拡大前は年間2～4割程度のペースで増加。
- 他方、**2020年5月集計**では、**新型コロナウイルス感染症拡大防止のための在宅時間増等**により、前年同月比**57.4%増**とトラフィックが大幅に増加。**2020年11月集計**では、同年5月からの増加は大きくないが、前年同月比では**56.7%の大幅増加**。「**新たな日常**」の定着による**インターネット利用の拡大**がうかがえる。

我が国のインターネットにおけるトラフィックの集計・試算
(固定ブロードバンドサービス)

※月間の平均トラフィック



1契約あたり約469.4kbps
(1ヶ月あたり154.3GB)

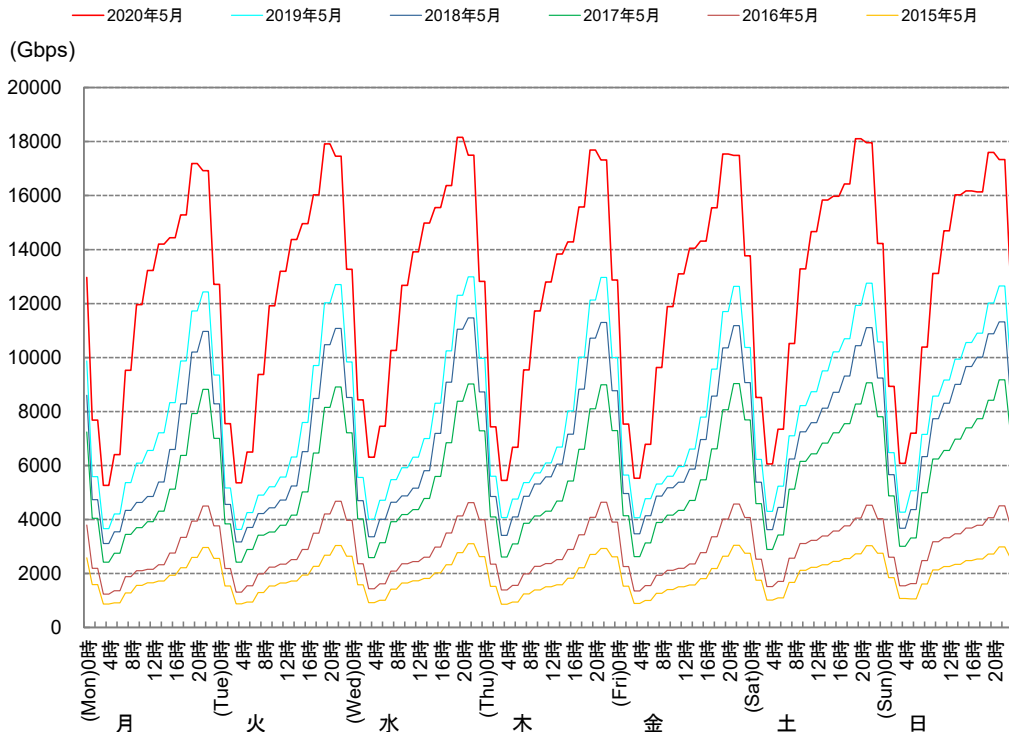
(出典) 総務省「我が国のインターネットトラフィック」我が国のインターネットにおけるトラフィックの集計・試算 (令和3年2月5日)

(参考) 時間帯別トラフィックの変化 (2020年5月集計)

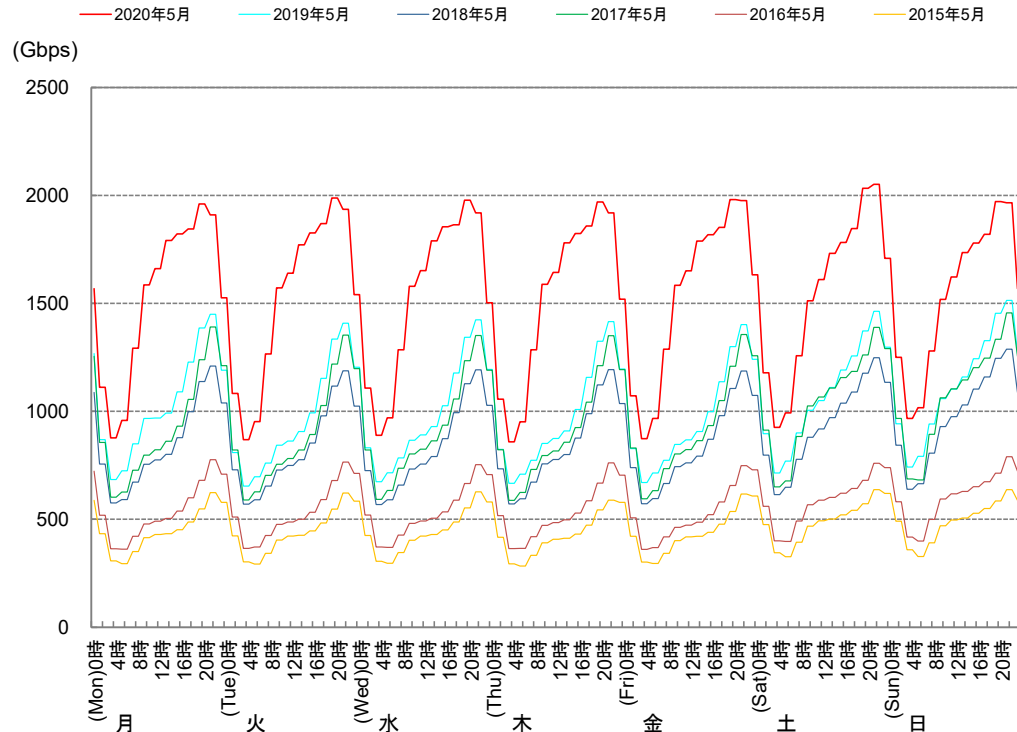
- 2020年5月集計では、インターネットトラフィックの総量が57.4%増であったのに対し、**ピーク時間帯のトラフィックは約4割増** (前年同月比) であった。
 - ピーク時間帯のトラフィックに十分耐えられるよう設計されていたため、インターネットのサービス品質は維持。
- トラフィックのピークの時間帯がこれまでよりも早まる傾向を確認。
- ダウンロード、アップロードともに**日中帯のトラフィックが倍増**。

時間帯別トラフィックの変化 (過去5年との比較)

ダウンロード



アップロード



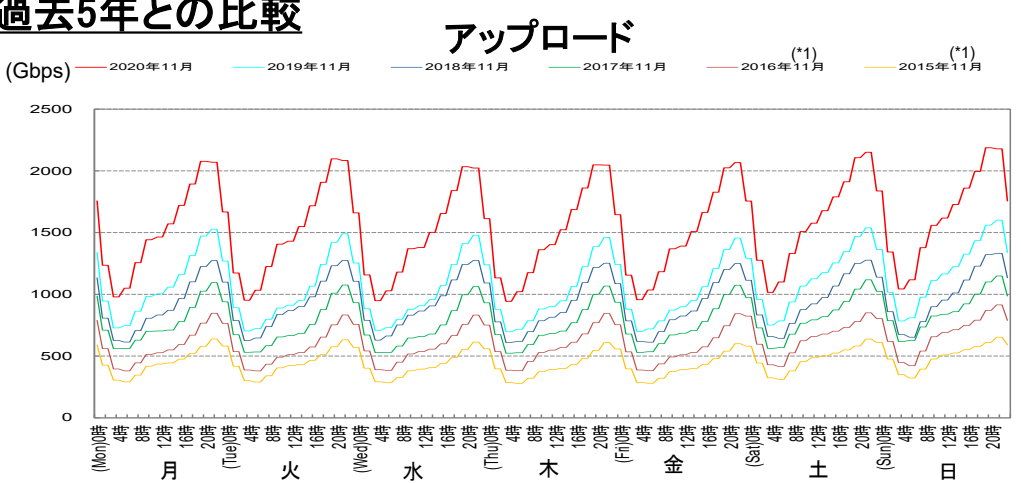
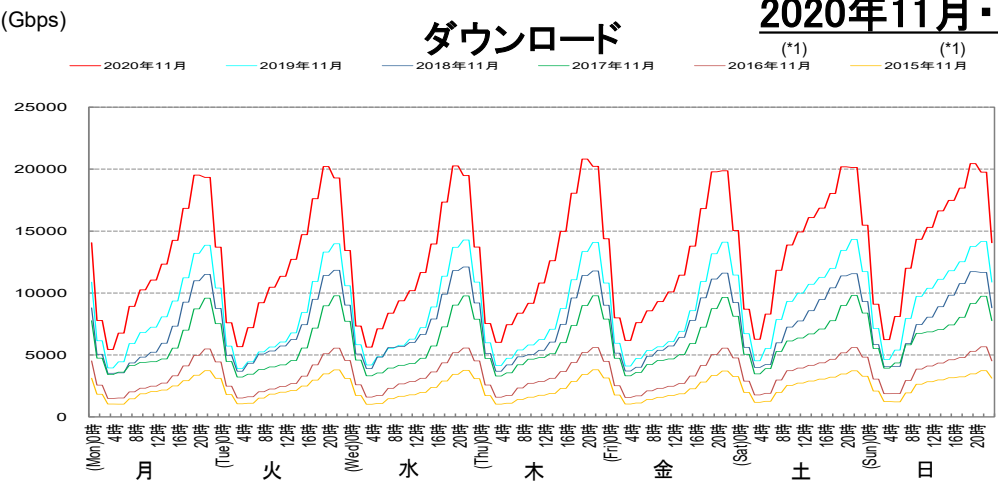
(出典) 総務省「我が国のインターネットトラフィック」我が国のインターネットにおけるトラフィックの集計・試算 (令和2年7月31日)

時間帯別トラフィックの変化 (2020年 5月集計/11月集計の比較)

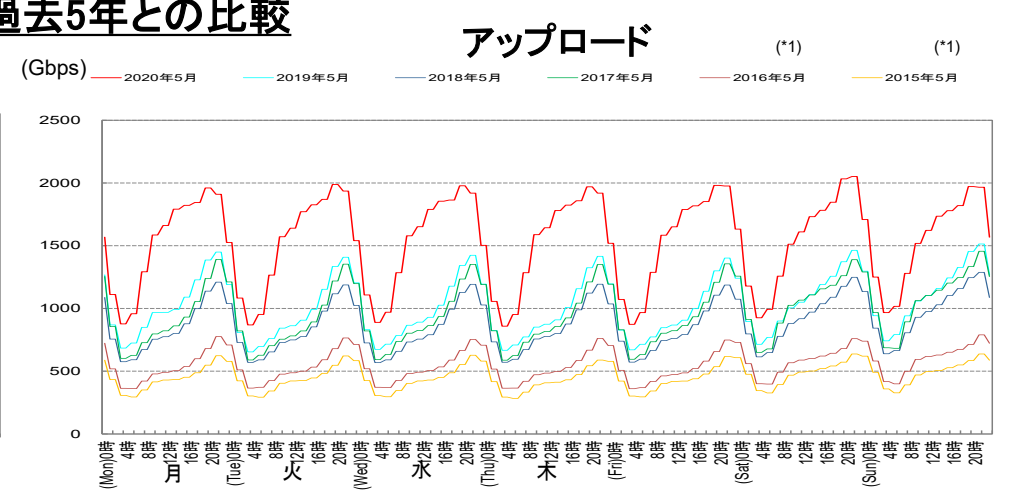
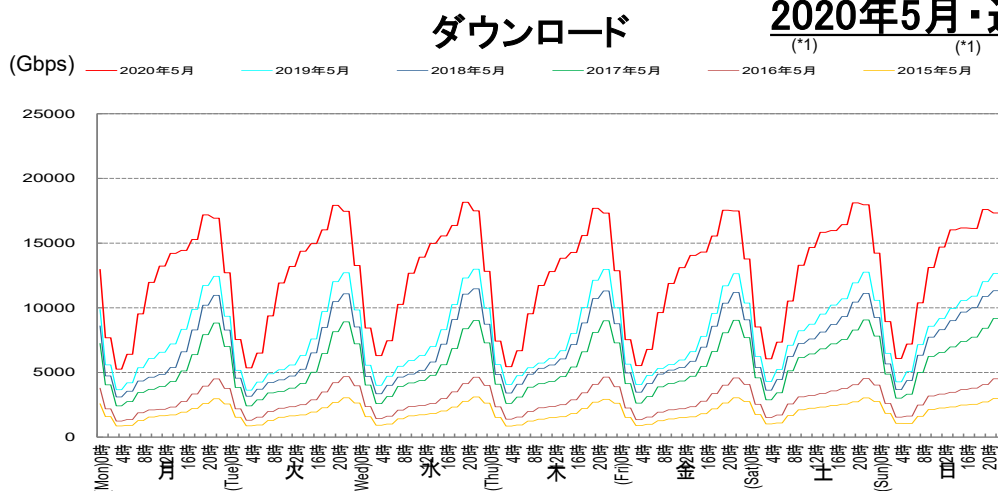
- 2020年11月集計では、インターネットトラフィックの総量は56.7%増であったが、**ピーク時間帯のトラフィックは約4~5割増** (前年同月比) であった。
- 2020年5月集計では、特に平日の日中帯のトラフィックが倍増するという特異的な傾向が確認されたが、2020年11月集計では、そのような特異的な傾向は見られなかった。

固定系ブロードバンドサービス契約者の曜日/時間帯別トラフィックの変化

2020年11月・過去5年との比較



2020年5月・過去5年との比較



(*)1 協力ISP5社からの情報による集計値。

(出典) 総務省「我が国のインターネットトラフィック」我が国のインターネットにおけるトラフィックの集計・試算 (令和2年2月5日)

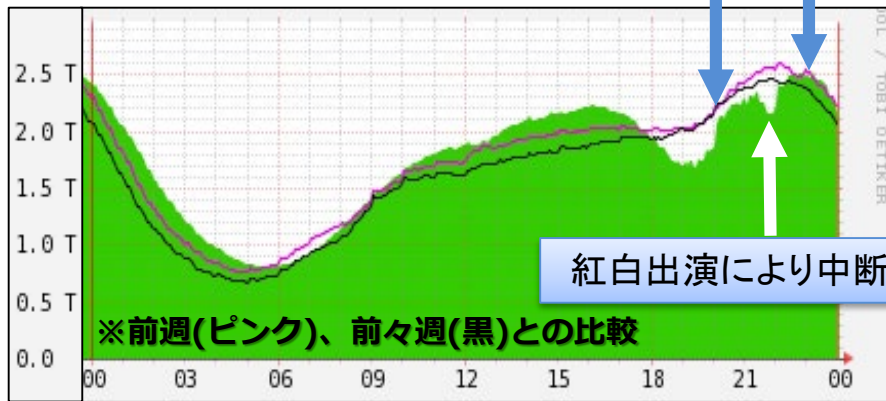
- 2020年12月31日は大型のオンラインライブ (This is 嵐 LIVE 2020 12.31)があり、顕著なトラフィックは変化が確認されたものの、全体的にトラフィックは減少していたことから、直前の日曜日を下回るトラフィック推移となった。

2020年12月31日トラフィック推移

嵐オンラインライブ「This is 嵐」

20時開始

23時10分終了



直前の日曜日との比較

	18時	20時	21時	22時	23時	0時	ピーク
12/31(木)	1.95	1.90	2.25	2.30	2.50	2.20	2.52
12/27(日)	2.25	2.35	2.55	2.60	2.50	2.30	2.64
増加割合	-30%	-45%	-30%	-30%	0%	-10%	-12%

※数値は総務省によるグラフからの目算値

**顕著な変化は確認されたが、
年末は全体的にトラフィック量は減少**

(出典) JPNAP※ホームページ(<https://www.jpnap.net/>)

より抜粋したものを総務省修正

※インターネットマルチフィード社が提供するIXサービス。
国内主要IXの一つで、トラフィックの総量を表した数値ではない。

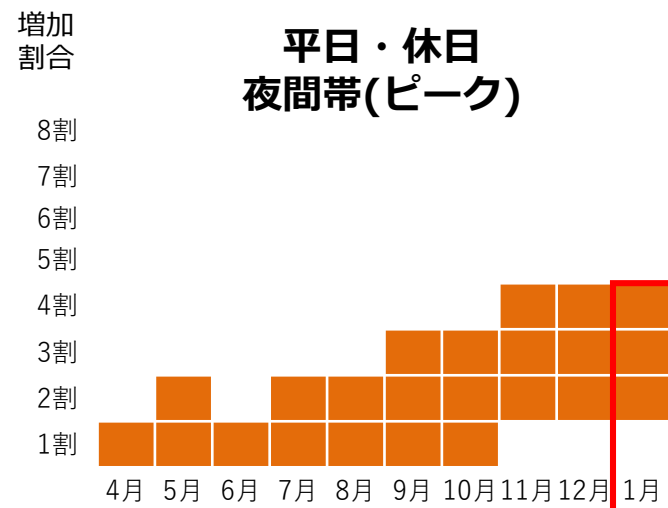
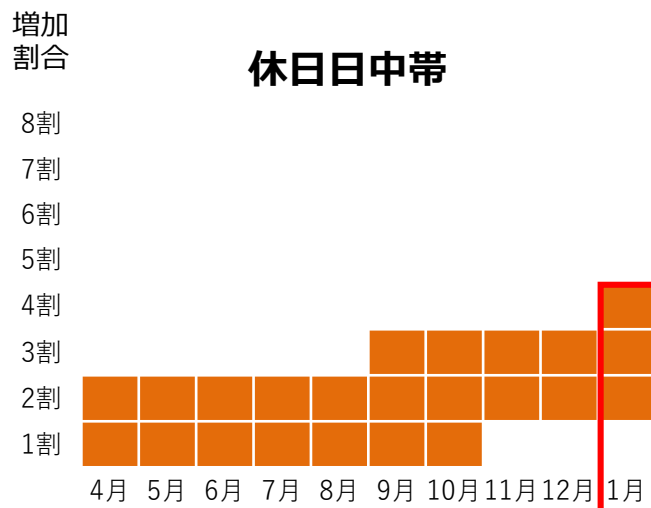
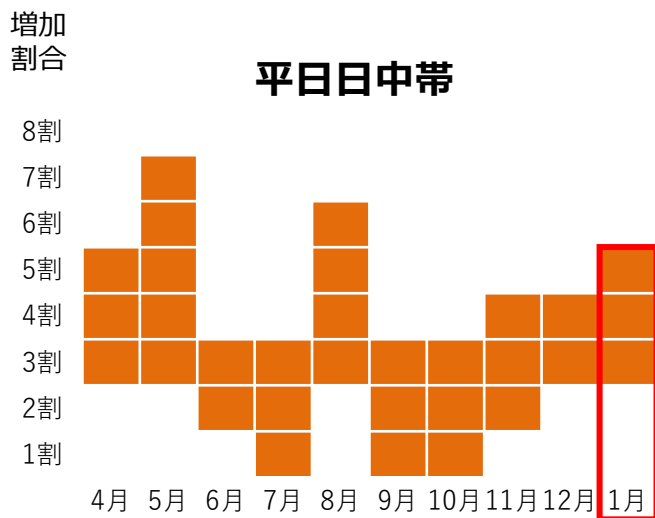
- 2020年4月以降、CONNECTでは月に1度、トラヒック状況を参加事業者を確認し、総務省WEBページにおいて公表。
- 2021年1月の緊急事態宣言後のトラヒックは、定常的なトラヒック増は確認されたが、前回緊急事態宣言時に見られた平日日中帯の大幅な増加といった、目立った変化はなかった。

インターネットトラヒック状況（2020年2月下旬に対する増加割合）

		時間帯		
		平日日中帯	休日日中帯	平日・休日 夜間帯(ピーク)
2020年	4月中旬	3～5割程度	1～2割程度	1割程度
	5月中旬	3～7割程度	1～2割程度	1～2割程度
	6月中旬	2～3割程度	1～2割程度	1割程度
	7月中旬	1～3割程度	1～2割程度	1～2割程度
	8月中旬	3～6割程度	1～2割程度	1～2割程度
	9月中旬	1～3割程度	1～3割程度	1～3割程度
	10月中旬	1～3割程度	1～3割程度	1～3割程度
	11月中旬	2～4割程度	2～3割程度	2～4割程度
	12月中旬	3～4割程度	2～3割程度	2～4割程度
2021年	1月中旬	3～5割程度	2～4割程度	2～4割程度

(出典)総務省WEBページ“インターネットトラヒック流通効率化検討協議会”
https://www.soumu.go.jp/menu_seisaku/ictseisaku/conect/index.html

2020年2月下旬に対する増加割合

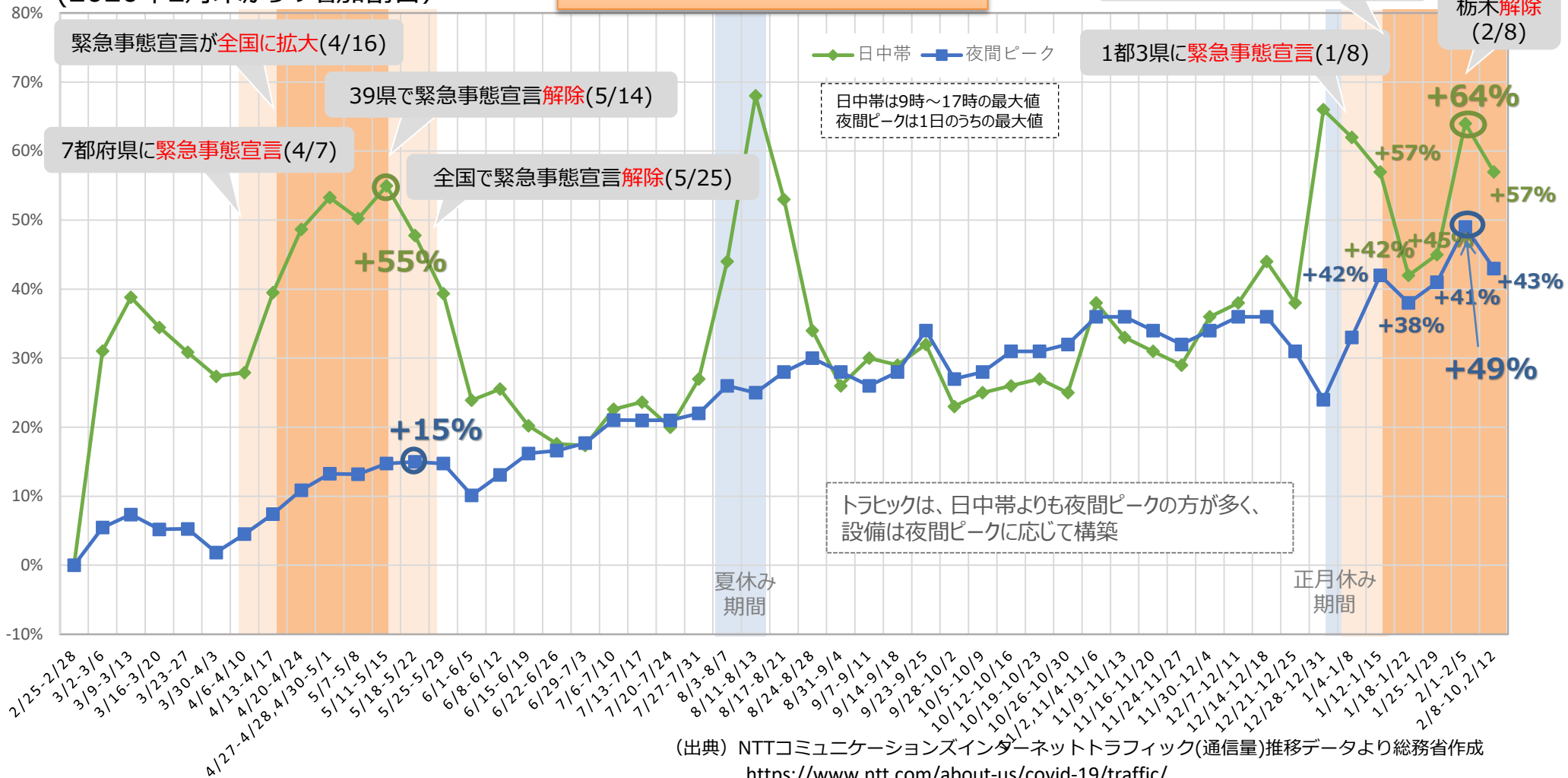


(参考) インターネットトラフィックの推移<平日> (NTTコミュニケーションズによる情報)

- 2020年2月末と比べたトラフィック量 (平日) の推移は以下の通り。(NTTコミュニケーションズ OCNTトラフィックデータ)
- 前回緊急事態宣言時と比べて、日中帯は9ポイント増加、夜間ピークは34ポイント増加。
 <前回緊急事態宣言時> 日中帯: +55%、夜間ピーク: +15% (2020年2月末比) ※期間中の最大
 <今回緊急事態宣言時> 日中帯: +64%、夜間ピーク: +49% (2020年2月末比) ※期間中の最大
 ※ 昨年までは年間約+20%のトレンド(平日/休日の全時間帯の総トラフィック)で推移

(2020年2月末からの増加割合)

OCNTトラフィック推移 (平日)



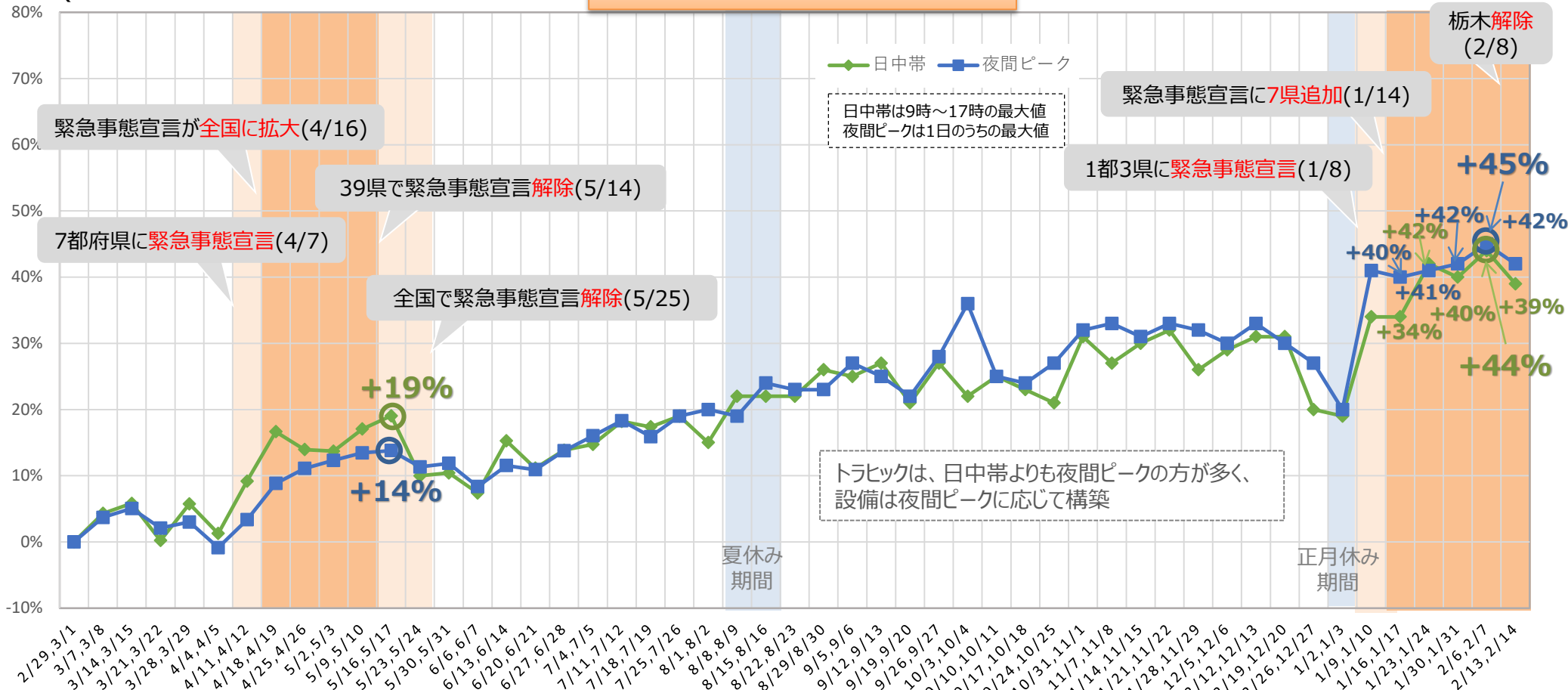
(出典) NTTコミュニケーションズインターネットトラフィック(通信量)推移データより総務省作成

(参考) インターネットトラフィックの推移<休日> (NTTコミュニケーションズによる情報)

- 2020年2月末と比べたトラフィック量 (休日) の推移は以下の通り。(NTTコミュニケーションズ OCNTトラフィックデータ)
- 前回緊急事態宣言時と比べて、日中帯は26ポイント増加、夜間ピークは30ポイント増加。
 <前回緊急事態宣言時> 日中帯：+19%、夜間ピーク：+14% (2020年2月末比) ※期間中の最大
 <今回緊急事態宣言時> 日中帯：+45%、夜間ピーク：+44% (2020年2月末比) ※期間中の最大
 ※ 昨年までは年間約+20%のトレンド(平日/休日の全時間帯の総トラフィック)で推移

(2020年2月末からの増加割合)

OCNTトラフィック推移 (休日)



(出典) NTTコミュニケーションズインターネットトラフィック(通信量)推移データより総務省作成